シラバス参照

タイトル「**2023年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

| | | | |
|---|---|---|---|
| 科目ナンバー | SSCS3306 | | |
| 科目名 | スポーツマネジメント演習Ⅰ | | |
| 担当教員 | 原　怜来 | | |
| 対象学年 | 3年,4年 | 開講学期 | 前期 |
| 曜日・時限 | 火２ | | |
| 講義室 | 1308 | 単位区分 | 選,選必 |
| 授業形態 | 演習 | 単位数 | 2 |
| 科目大分類 | 専門 | | |
| 科目中分類 | 専門応用 | | |
| 科目小分類 | 専門基礎 | | |
| 科目の位置付け（開発能力） | ■ＤＰコード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関係<br>　ＤＰ４－Ｆ　〔探究力・課題解決力〕　問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。<br>　ＤＰ３－Ｇ　〔状況把握力・判断力〕　自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。<br>　ＤＰ４－Ｉ　〔理解力・分析力〕　文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。<br>　ＤＰ５－Ｊ　〔創造的挑戦力・達成力〕　コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクを取りながら、結果的に結びつけることができる。<br>■ＣＲコード：学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（ＣＲ）との関連<br>　Ｆ１　探求と論拠（５％）<br>　Ｆ２　問題解決（１０％）<br>　Ｇ１　状況把握（４５％）<br>　Ｉ１　理解・分析と読解（２０％）<br>　Ｊ２　創造的思考（２０％） | | |
| 教員の実務経験 | 競技スポーツ現場において、高校・大学・社会人選手を対象にスカウティング活動を行ってきました。本授業では、スカウティングの実態について、実務上の知見と経験を活かして、チームにおけるスカウティングの位置づけや導入による効果について講義します。（第2回・第3回・第4回） | | |
| 成績ターゲット区分 | ■成績ターゲット：能力開発の目標ステージとの対応<br>　３　発展期　～　４　完成期 | | |
| 科目概要・キーワード | 本演習では、各自の専門種目におけるチーム編成及び運営を考える際に、極めて重要な位置づけを占めるスカウティング活動の実際について学習する。スカウティングの活動の構造を理解し、それらを実際のスカウティング活動を行い、反省的分析を加えることによって、コーチとしてのスカウティング能力の向上を目的とする。ここでは、スカウティング活動に帯同し、本学部所定のスカウティング活動報告書に記載した内容について、授業時間内での分析方法及び分析結果に関する反省的議論を通じて、スカウティング活動及び能力について考えることを目的としています。授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。<br>■キーワード　スカウティング、競技力観察、反省的分析 | | |

<table>
<tr><td>授業の趣旨</td><td>■副題<br>　実際に行われているスカウティング活動を調べ、その内容をスカウティング活動報告書に記載し学び、活動報告書内容を分析して、課題等を抽出し改善を図ることで、スカウティング能力を向上させましょう。<br>■目的<br>　競技スポーツにおけるスカウティングとは何かを構造的（複合的）に捉えて、コーチとして選手やチームの競技成果をより良いものとするための課題把握や情報収集を通して、スカウティングの具体的方法を理解することを目的とします。<br>■授業のポイント<br>　実際に行わているスカウティング活動について調べ、「スカウティング報告書」を作成し、授業時間内での分析方法及び分析結果に関する反省的議論を通じて、スカウティング活動及び能力について考察することになります。</td></tr>
<tr><td>総合到達目標</td><td>■チーム編成及び運営を考える際に、極めて重要な位置づけを占めるスカウティング活動について、効果的な方法を実践できるようになるために、コーチとしてのスカウティング能力を修得する。<br>・スカウティング活動の言葉の定義について説明できる（第1回、第15回）<br>・スポーツの分類によるスカウティング活動の特性を説明できる（第2回～第4回、第13回～第14回）<br>・現在実施されているスカウティング活動の情報を調べることができる（第5回～第9回）<br>・現在実施されているスカウティング活動で不足している点を列挙できる（第5回～第9回）<br>・スカウティング活動について自身の考えを述べることができる（第10回～第12回）<br>・スカウティング活動の内容について討議できる（第10回～第12回）</td></tr>
<tr><td>成績評価方法</td><td>■スカウティング活動報告書、発表（６０%）：適用ルーブリック　Ｆ１・Ｆ２・Ｇ１<br>（評価の観点）スカウティング活動報告書の記載内容及び発表内容で評価します。<br>（フィードバック方法）授業時間中に解説を行い、模範解答を示しつつ、関連の知識をおさらいします。<br>■リアクションペーパー（１５回）（４０%）：適用ルーブリック　Ｉ１・Ｊ２<br>（評価の観点）授業内で実施するリアクションペーパーで、スカウティング活動を理解しているかで評価します。<br>（フィードバック方法）授業内で解説を行い、模範解答を示しつつ、関連の知識をおさらいします。</td></tr>
<tr><td>履修条件</td><td>特にありません。</td></tr>
<tr><td>履修上の注意点</td><td>特にありません。</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td>
<table>
<tr><th>回</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>1</td><td>①授業テーマ<br>　スポーツマネジメント演習Ｉについて<br>②授業概要<br>　授業の進め方や評価方法について確認する。スポーツマネジメント演習Ｉの展開を概観する（Ｆ１）。<br>③予習（120分）<br>　個人スポーツ競技のスカウティング内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　スポーツマネジメント演習Ｉの概要内容を整理し、自身の考えを説明できるようにしておく。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>①授業テーマ<br>　スカウティング活動（個人スポーツ）<br>②授業概要<br>　個人スポーツについて、スカウティング活動の具体的な事例を紹介することで、スポーツマネージメント演習Ｉにおけるスカウディングの意味と関心を育てる（Ｉ１・Ｇ１）。<br>　担当教員の実務経験を踏まえて、スカウディングに関する能力等について講義します。<br>③予習（120分）<br>　個人スポーツ競技のスカウティング内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　個人スポーツのスカウティング活動についてまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>①授業テーマ<br>　スカウティング活動（チームスポーツ）<br>②授業概要</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

| | | |
|---|---|---|
| | | チームスポーツについて、スカウティング活動の具体的な事例を紹介することで、スポーツマネージメント演習Ⅰにおけるスカウディングの意味と関心を育てる（Ｉ１・Ｇ１）。<br>担当教員の実務経験を踏まえて、スカウディングに関する能力等について講義します。<br>③予習（120分）<br>チームスポーツのスカウティング内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>チームスポーツのスカウティング活動についてまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | 4 | ①授業テーマ<br>スカウティング活動（対人スポーツ）<br>②授業概要<br>対人スポーツについて、スカウティング活動の具体的な事例を紹介することで、スポーツマネージメント演習Ⅰにおけるスカウディングの意味と関心を育てる（Ｉ１・Ｇ１）。<br>担当教員の実務経験を踏まえて、スカウディングに関する能力等について講義します。<br>③予習（120分）<br>対人スポーツのスカウティング内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>対人スポーツのスカウティング活動についてまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | 5 | ①授業テーマ<br>スカウティング活動調査の準備<br>②授業概要<br>スカウティング活動調査に向け、具体的にどのように進めるか考え、スカウティング活動報告書への記載方法や内容についての注意点を説明することで、スカウティングの関心を育てる（J2・Ｇ１）。<br>③予習（120分）<br>スカウティング活動調査に向けて、スカウティング活動報告書への記載方法を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>スカウティング活動調査に向けて概要を調べ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | 6 | ①授業テーマ<br>スカウティング活動の実際①<br>②授業概要<br>各自で実際のスカウティング活動を調べ、本学部所定のスカウティング活動報告書を作成する。自身が調べたスカウティング活動について、その種目におけるスカウティング活動の方向性を考える（J2・Ｉ１・Ｇ１）。<br>③予習（120分）<br>スカウティング活動の実際について、スカウティングの内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>スカウティング活動報告書と体験した内容をまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | 7 | ①授業テーマ<br>スカウティング活動の実際②<br>②授業概要<br>各自で実際のスカウティング活動を調べ、本学部所定のスカウティング活動報告書を作成する。自身が調べたスカウティング活動について、その種目におけるスカウティング活動の方向性を考える（J2・Ｉ１・Ｇ１）。<br>③予習（120分）<br>スカウティング活動の実際について、スカウティングの内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>スカウティング活動報告書と体験した内容をまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | 8 | ①授業テーマ<br>スカウティング活動の実際③<br>②授業概要<br>各自で実際のスカウティング活動を調べ、本学部所定のスカウティング活動報告書を作成する。自身が調べたスカウティング活動について、その種目におけるスカウティング活動の方向性を考える（J2・Ｉ１・Ｇ１）。 |

| | |
|---|---|
| | ③予習（120分）<br>　スカウティング活動の実際について、スカウティングの内容を調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　スカウティング活動報告書と体験した内容をまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| 9 | ①授業テーマ<br>　スカウティング活動発表のための準備<br>②授業概要<br>　各自で調べたスカウティング活動内容について、クラスで持ち寄り共有する。互いに知識を深めてスカウティングに関する能力を身につける（I1・J2）。<br>③予習（120分）<br>　各自で調べたスカウティングの内容をまとめ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　共有した知識を整理し、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| 10 | ①授業テーマ<br>　スカウティング活動発表①<br>②授業概要<br>　これまで学習してきたスカウティングについて個人発表を行う。その発表について自身の発表と他者の発表の比較と評価を行うことで、さまざまなスカウディングの方法について考え、自身及び他者の内容をリアクションペーパーでまとめる（F2・G1）。模範解答の説明を含め、スカウディングの方法について復習を行います。<br>③予習（120分）<br>　共有したスカウティングの内容をまとめ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　これまで学習してきたスカウティングの内容を整理し、自身の考えをまとめて説明できるようにしておく。 |
| 11 | ①授業テーマ<br>　スカウティング活動発表②<br>②授業概要<br>　これまで学習してきたスカウティングについて個人発表を行う。その発表について自身の発表と他者の発表の比較と評価を行うことで、さまざまなスカウディングの方法について考え、自身及び他者の内容をリアクションペーパーでまとめる（F2・G1）。模範解答の説明を含め、スカウディングの方法について復習を行います。<br>③予習（120分）<br>　共有したスカウティングの内容をまとめ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　これまで学習してきたスカウティングの内容を整理し、自身の考えをまとめて説明できるようにしておく。 |
| 12 | ①授業テーマ<br>　スカウティング活動発表③<br>②授業概要<br>　これまで学習してきたスカウティングについて個人発表を行う。その発表について自身の発表と他者の発表の比較と評価を行うことで、さまざまなスカウディングの方法について考え、自身及び他者の内容をリアクションペーパーでまとめる（F2・G1）。模範解答の説明を含め、スカウディングの方法について復習を行います。<br>③予習（120分）<br>　共有したスカウティングの内容をまとめ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　これまで学習してきたスカウティングの内容を整理し、自身の考えをまとめて説明できるようにしておく。 |
| 13 | ①授業テーマ<br>　スカウティングの実態につて（講義）①<br>②授業概要<br>　スカウティング従事者を講師として、スカウティングの実態について講義を実施する。その講義からスカウティングの現状と課題について考え、講義の内容をリアクションペーパーにまとめる（I１・G1）。模範解答の説明を含め、スカウディングの方法について復習を行ないます。<br>③予習（120分）<br>　スカウティングの実態について調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　講義についてまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | |

| | | |
|---|---|---|
| | 14 | ①授業テーマ<br>　スカウティングの実態につて（講義）②<br>②授業概要<br>　スカウティング従事者を講師として、スカウティングの実態について講義を実施する。その講義からスカウティングの現状と課題について考え、講義の内容をリアクションペーパーにまとめる（I１・G1）。模範解答の説明を含め、スカウディングの方法について復習を行ないます。<br>③予習（120分）<br>　スカウティングの実態について調べ、確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　講義についてまとめ、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| | 15 | 授業テーマ<br>　スポーツマネジメント演習Ｉのまとめ<br>②授業概要<br>　スポーツマネジメント演習Ｉで学んだ内容についてまとめを行い、これまでの競技スポーツにおけるスカウティングの内容を、リアクションペーパーにまとめる（F２・G１）。模範解答の説明を含め、スカウディング活動の復習を行ないます。<br>③予習（120分）<br>　これまでのスカウティング内容をまとめて、スポーツマネジメント演習Ⅱへ繋げるよう問題点及び優れている点を確認しておく。<br>④復習（120分）<br>　まとめの内容を振り返り、スカウティング能力について整理し、自身の考えを説明できるようにしておく。 |
| 関連科目 | 「チームマネジメント論 SSCS2339]　（２年次開講科目）は、本講と密接に関係します。 | |
| 教科書 | 指定しません。 | |
| 参考書・参考ＵＲＬ | 授業時に案内します。 | |
| 連絡先・オフィスアワー | ■連絡先<br>開講時に告知します。<br>■オフィスアワー<br>金曜日２時限（研究室）。それ以外の時間については、メール等で事前にアポイントをとることにより研究室で対応します。 | |
| 研究比率 | | |

戻る

Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.